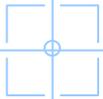


# マルチブレッドボードのご紹介



H.ims株式会社  
HUB-NETグループ  
2015/12/18



# ■どんなもの？

- ・マイコンの事前評価、プログラム作成
- ・新規のLSI/IC評価
- ・イメージセンサーの評価

など、開発現場では毎度のように作るブレッドボード。

しかし、専用の基板を毎回作っていると時間も工数も必要で、もちろん費用も高くなります。

そ・こ・で！



# ■組み立てるだけ！

我々は、マザー基板に、各種必要な小物基板を付けるだけで、ブレッドボードになってしまう物を作りました。

評価する対象を取り付ける基板はご用意頂く必要がありますが、その他のインターフェース、電源回路、周辺回路は出来るかぎり、ご用意しています。

例)

- ・DC/DCコンバータ、LDOモジュール、FLASH/EEPROM (SPI、I2Cその他)、水晶発振器、リセットIC、RTC、GPSモジュール、etc



# ■ イメージ (マザー基板)



40×4 2.54mm pitch  
Pinヘッダー



評価対象基板

これらの殆どは、2.54mmピッチのPinヘッダー/ソケットによる取り付けで、交換が可能です。用途によって機能変更が可能です。

2015年12月時点



\*1: SVI-06は株式会社ネットビジョンの製品です。

# ■ イメージ (モジュール部品)

前項のマザー基板に取り付ける機能モジュールとして、以下の物を用意しております。(現在開発中の物もあります。)

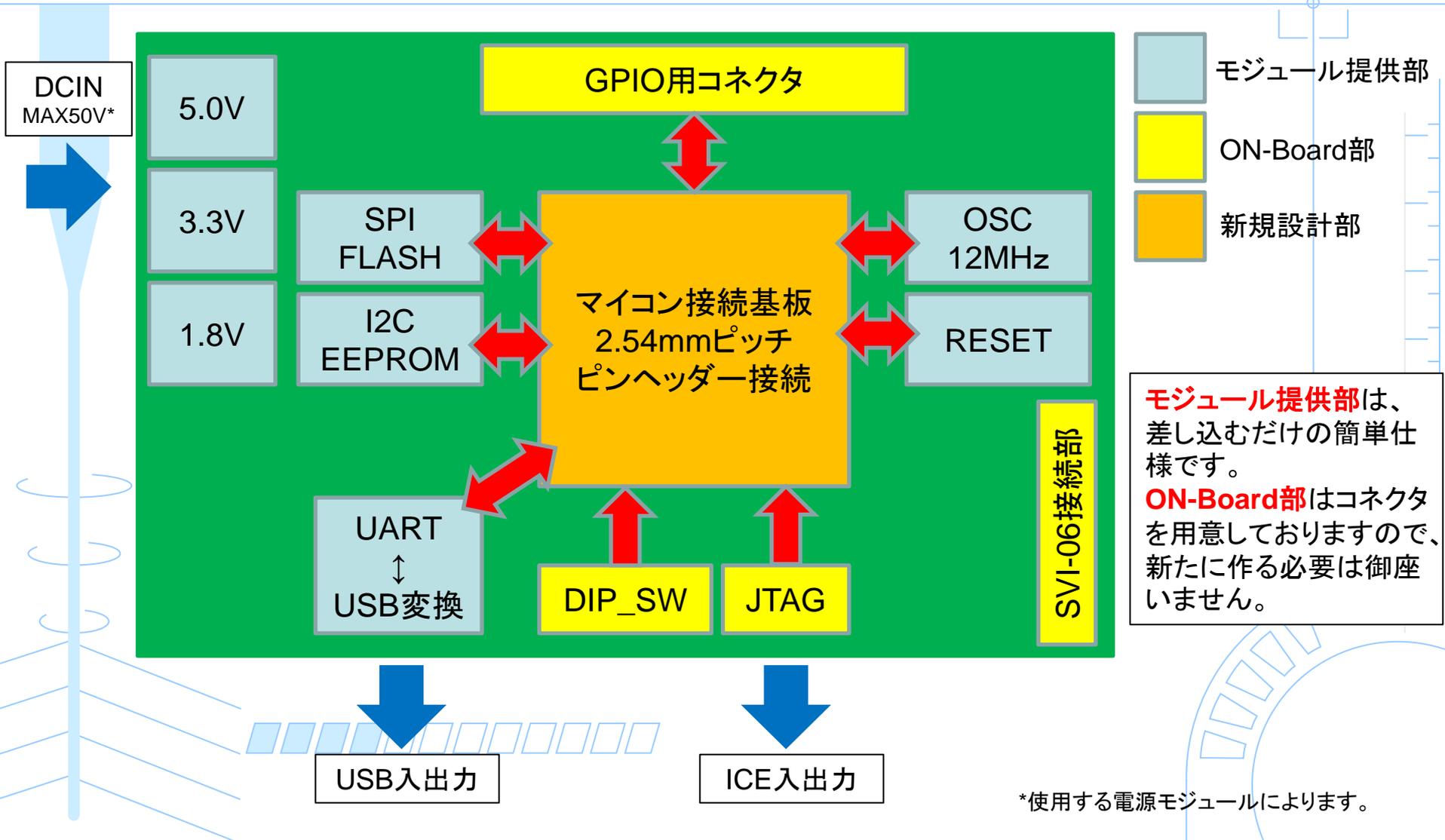
例)

- ・I2C/3-Wire/SPI-BUS EEPROM/FLASH
- ・電圧調整LDOモジュール
- ・2A出力DC/DCコンバータモジュール
- ・高電圧入力対応DC/DCコンバータモジュール
- ・リセットIC(各種検出電圧)
- ・水晶発振器
- ・温度センサーモジュール
- ・UART⇔USB変換モジュール
- ・RS-485⇔USB変換モジュール

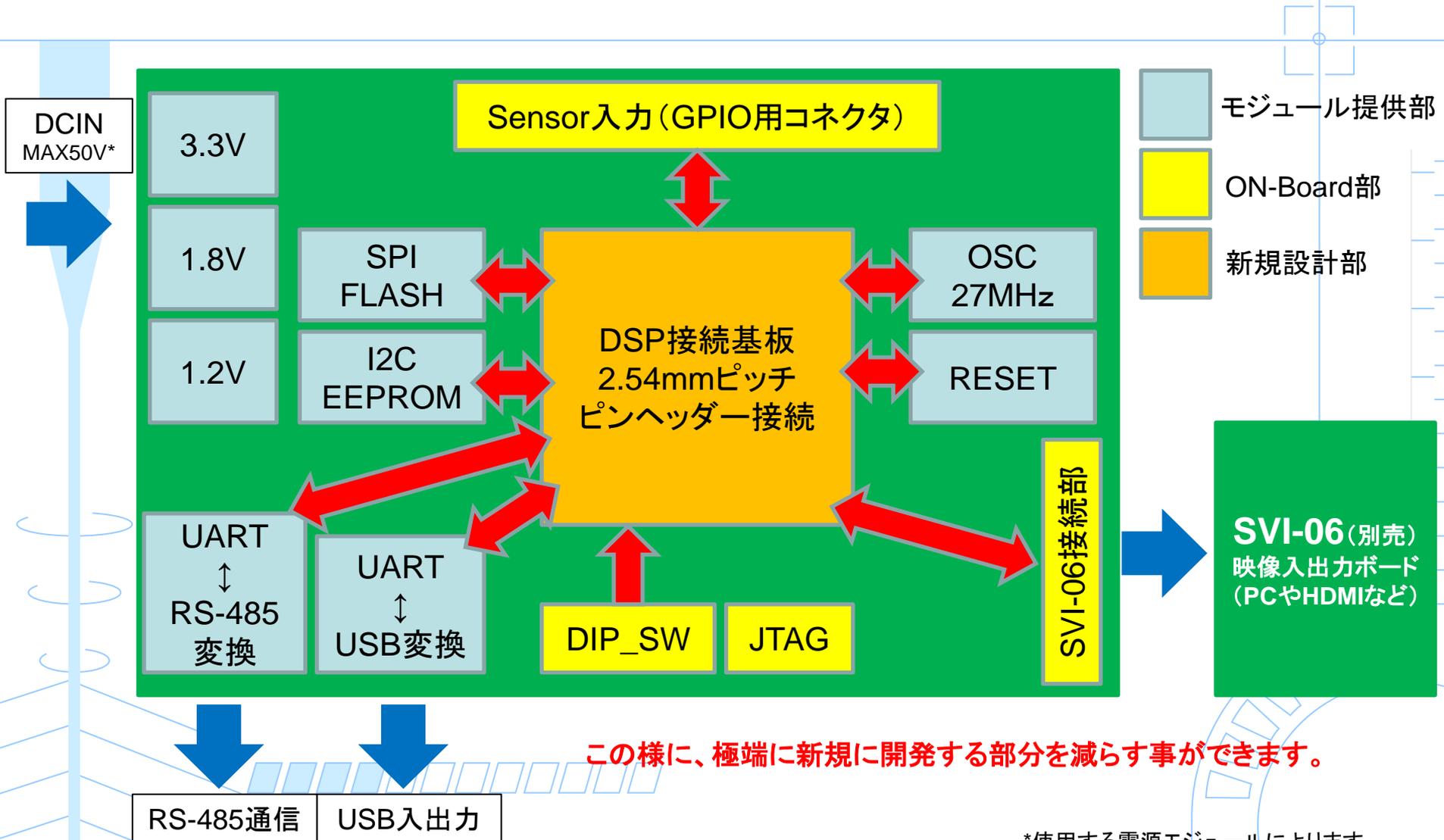
他



# ■ 使用例 (マイコン検討)



# ■ 使用例 (映像用DSP)



この様に、極端に新規に開発する部分を減らす事ができます。

\*使用する電源モジュールによります。

# ■SVI-06インターフェース

株式会社ネットビジョン製のSVI-06のインターフェースを備えていますので、画像処理や評価も簡単に行えます。

また、それに応じたソフトウェアの開発も可能です。

SVI-06の詳細はこちら

<http://www.net-vision.co.jp/sv/products/svi-06.html>

# ■ 評価対象基板

安価な市販の基板もご使用になれますし、弊社にお任せ頂ければ安価に作成することも可能です。

回路図作成から、アートワーク、基板製造、実装まで全てお任せ頂けます。フレキやハーネスなどの対応も、可能です。

また、イメージセンサーモジュールの評価用基板も、開発中です。

マトリクス状のPin入れ替え部がありますので、いろいろなカメラモジュールをご評価頂けます。



# ■お問い合わせ

HUB-NETグループ

URL: <http://www.kiban-hub-net.com/>

TEL: 072-652-7771

お気軽にお問い合わせ下さい。

